

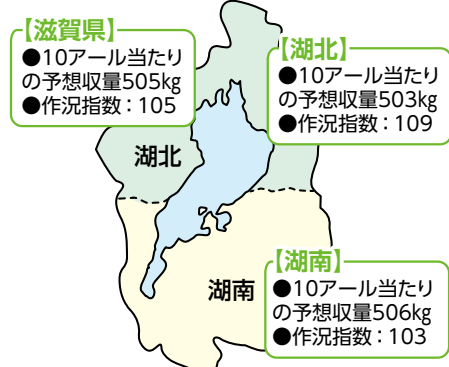


滋賀県の作況指数 (近畿農政局10月10日発表 作物統計調査より)

令和7年産水稲の予想収量と作況指数(9月25日現在)が公表されました。滋賀県の予想収量は10aあたり505kg(前年産に比べ21kg増加)で、作況指数は105となる見込みです。

滋賀県の作況指数

(9月25日現在)



調査概況(滋賀県)

主食用作付面積は2万9,300ha(前年産に比べ1,900ha増加)と見込まれる。
食用作付面積に10a当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅ベース)を乗じた予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))は14万8,000t(前年産に比べ1万5,400t増加)と見込まれる。

主な収量構成要素をみると、全もみ数は、前年に比べ「多い」となった。これは、田植期以降一時的に日照不足となった時期がみられたものの、生育期間を通して高温・多照傾向で経過したため、分げつが促進され穂数が前年と比べ多くなったことに加え、1穂当たりもみ数が前年を上回ったこと等による。千もみ当たり収量(登熟)は、出穂・開花期の高温により前年同様不稔もみの発生がみられたこと、もみ数が多くなったことに伴う相反作用等で前年に比べ「やや少ない」と見込まれる。

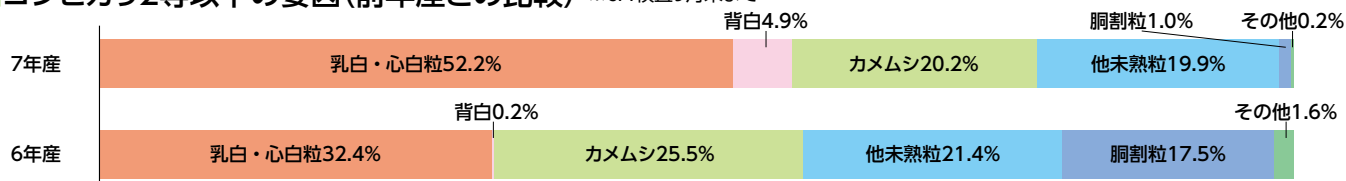
●予想収量は、生産者が使用しているふるい目幅ベース

●作況単収指数は、10a当たり収量の前年産までの5か年中3年平均(最高、最低除く)に対する10a当たり収量の比率

地域別・品種別1等比率 (地場集荷分 9月末現在)

		コシヒカリ	日本晴	キヌヒカリ	みずかがみ	きぬむすめ	ほしじろし
伊吹・山東	R6	45.3%	100.0%	0.00%	43.80%	0.00%	51.80%
	R7	31.0%	0.0%		0.0%		100.0%
米原・近江	R6	19.3%	41.9%	21.7%	56.4%	100%	81.50%
	R7	3.7%	14.4%	1.8%	23.9%	37.1%	0.0%
長浜	R6	70.2%	71.1%	97.9%	70.2%	20.7%	43.40%
	R7	12.9%	0.0%	23.9%	30.7%	31.8%	0.0%
管内平均	R6	54.8%	70.4%	43.1%	66.0%	63.9%	63.5%
	R7	13.2%	9.3%	4.1%	27.8%	34.4%	1.9%

コシヒカリ2等以下の要因(前年産との比較) ※JA検査9月末まで



pick up
営農指導
活動

水稲跡野菜の生産振興 (秋馬鈴薯・ほうれん草)

特産振興課では、野菜の生産振興取組みとして、水稲刈後の水田において水稲跡野菜の2毛作にトライアル。秋馬鈴薯やほうれん草の作付を行いました。同じ田で1年の間に水稲と1種類の野菜を連続的に栽培することで、農地の有効利用と農家所得の増大を目指します。野菜収穫は年内に終了し、来年の春には、水稲の作付を予定しています。また、生産者の労働力支援や農産物の生産に特化できる体制づくりとして、農産物の収穫から出荷調製機能を全農しが担うことで、新たな園芸品目の導入と既存品目の生産拡大を目指します。



特産振興課 補佐 北川 豊
(TAC園芸担当)